

## 2020 年度在宅医療介護連携推進事業 広報啓発部会（案）

## 1. 目的

市民が在宅医療や介護について理解し、在宅療養に必要なサービスを適切に選択できるようにする。また、適切な在宅療養を継続するために、終末期ケアの在り方や在宅での看取りについて理解促進をする。

## 2. 部会委員

職種	氏名	所属	役割
歯科医師	吉寄 太朗	吉崎歯科医院	部会長
医療相談員	増子 未知可	みさと健和病院	副部会長
介護支援専門員	丸山 奈穂子	みさと南訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	
	柴田 奈月	地域包括支援センターしんわ	
介護福祉士	吉井 暁	采女の里デイサービスセンター	

## 3. スケジュール

第 1 回部会 令和 2 年 6 月 23 日 13:30～医師会館

第 2 回部会 月 日

第 3 回部会 月 日

第 4 回部会 令和 3 年 月 日 (今年度の評価及び次年度の方針決定)

## 4. 実施内容 昨年までの内容～

・ ACP に関する普及啓発（県作成 DVD あり）

・ 啓発物の作成、配布

※市民講演会

H29 年度：（特養での看取り 石飛幸三医師）、

H30 年度：（在宅での看取り 小笠原文雄医師）開催、医師会作成のエンディングノートの配付

R 1 年度：介護ミニ講座（介護サービスの入り口（包括）をメインに 2 か所で開催）

R 2 年度：包括介入後の在宅サービスについての説明につなげる予定でした。

\* COVID-19 の感染状況により冊子やチラシ等で啓発していくことも要検討

## 5. 予算

科目	内容	金額（円）
報償費	部会委員（5,000 円×4 人× 回）	
謝金	講師謝金	
消耗品費	啓発用パンフレット・事務用品	
使用料	会場使用料	

6. 前回ミニ講座参加者アンケートから（興味のあること、知りたいこと）
- ① 相談窓口（専門職の連携について）：13
  - ② 利用にかかる費用：17
  - ③ 在宅での看取り：13
  - ④ エンディングノートについて：5